
令和6年度 子ども若者ケアラー支援関係機関職員研修 <南部会場>
開催要項

1 テーマ

「ケアを担う子ども若者を地域で支えるために～多機関・多職種による連携を考える～」

2 事業の目的

ヤングケアラーは、令和6年6月の子ども若者育成支援推進法の改正により、「家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」として定義されました。滋賀県ではこれまでも、その年齢や成長度合いに見合わない重い責任や負担を負うことによって、本人の育ちや学びに影響を及ぼすこと、また、ケアの役割を担い続けることで、進学や就職を諦めてしまうことなどの現状に鑑み、18歳以降の若者も含めて「子ども若者ケアラー」と呼び、支援の対象にしてきました。

一方で、家庭内のデリケートな事情であることや、本人や家族に自覚が無いといった理由から、支援が必要であっても表面化しにくい構造にあります。このため、福祉・介護・教育等の関係者および関係機関が、子ども若者ケアラーを早期に発見し、効果的な連携を行いながら地域で支援できる体制を構築することを目的として研修会を開催します。(年間2回・県内2会場)

3 実施主体

滋賀県

4 運営主体

公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

5 開催日

【南部会場】令和6年(2024年)8月7日(水) 13:20～16:30

※受付 12:45 開始

6 会場

滋賀県庁 新館7階 大会議室 (大津市京町四丁目1番1号)

7 対象

〔福祉関係者〕各市町福祉担当職員(こども家庭センター、子ども若者総合相談窓口担当課、要対協調整機関、高齢者・障がい者福祉担当課、重層的支援体制整備事業担当課、保健センター等)、各市町社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員(社会福祉士、ケアマネージャー、保健師等)、居場所支援事業担当者、民生児童委員等

〔教育関係者〕小・中・高等学校・特別支援学校教員、各市町教育委員会指導主事、養護教諭、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等

8 定員

90名 ※申込受付は先着順とします。

9 プログラム

(1) 開会挨拶

(2) ミニ講義「子ども若者ケアラーの支援と課題について」(20分)

講師 立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒氏

(3) 多職種ディスカッション(50分)

テーマ：「子ども若者ケアラー支援に対する地域連携の課題と未来」

(4) 総括講評 (10分)

立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒氏

(5) グループディスカッション (60分)

(6) 閉会

【タイムスケジュール(予定)】

12:45 13:20 14:00 14:50 15:00 15:20 16:20

受付	開会	講義	パネル ディスカッション	総括 講評	休憩 展示 見学	グループ ディスカッション (総評含)	閉会
----	----	----	-----------------	----------	----------------	---------------------------	----

※地域資源パネル展示（子ども若者の居場所・子ども食堂）同時開催

10 参加申込方法

令和6年7月31日（水）までに、下記専用申込フォームよりお申込ください。

下記E-mailでも受け付け可能です。

申込フォーム：<https://forms.gle/yplzeut6KiQw5pQT9>

(公社) 滋賀県社会福祉士会

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL 077-561-3811 FAX 077-561-3835 E-mail: shiga2944@sirius.ocn.ne.jp

※申込の際に入力されました個人情報には本研修会の運営を目的に使用します。

11 問合せ

(公社) 滋賀県社会福祉士会 TEL:077-561-3811 FAX: 077-561-3835

Email: shiga2944@sirius.ocn.ne.jp (長橋・柴田)

滋賀県子ども若者部 子どもの育ち学び支援課 TEL:077-528-3458 FAX:077-528-4854

Email: jb00@pref.shiga.lg.jp

12 会場までの交通のご案内

JR 大津駅から東へ徒歩5分 京阪電気鉄道島ノ関駅から南南西へ徒歩5分

※公共交通機関でのご来場をお願いします

